

栗原地域だより

第 14 号

平成 26 年 7 月 1 日発行

目 次

- 県内一の田んぼアート（田植え）が開催されました p1
- 「福島原発事故に伴う損害賠償説明会及び個別相談会」が開催されます p2
- 栗原市のマスコットキャラクター「ねじりほんによ」の缶バッジで、
観光を盛り上げます！ p2
- 山崩れなどの山地災害に備える p3
- 県政情報コーナーのご利用のお知らせ！ p3
- 100%自家産牛乳のアイスクリームを食べてみませんか p4
- 無料の梅毒抗体検査をはじめました p5
- 「長沼ダム竣工式」が開催されました p5
- 栗原市営深山牧野で放牧がはじまりました p6
- ダム管理演習を実施しました！ p6
- 冬期閉鎖路線が開通しました p7
- 農林産物の放射性セシウム濃度を検査し安全性を確認しています p8

伊豆沼・内沼はすまつり



県内一の田んぼアート（田植え）が開催されました

北部地方振興事務所栗原地域事務所

栗原市瀬峰地区では、「安全・安心・おいしい！瀬峰農場＝循環型農業のまちせみね」を合い言葉に、上質の堆肥を使用して、環境にやさしい栽培方法で育てた農産物「エコ・せみね」のブランド化に取り組んでいます。

取り組みの一環として、平成 26 年 5 月 31 日(土)に、栗原市瀬峰樋口山東橋北側の水田で、田んぼアートの田植え（主催：田んぼアート実行委員会）が開催されました。

これは、「エコ・せみね」の認知度を高め、食と農と地域の絆を深め合うことを目的としており、約 80a の水田に、小牛田農林高等学校の協力のもと、紫稲や黄稲などを使い図柄を描くものです。

6 回目の今年は、夏日の好天に恵まれ、瀬峰地区内の子供会やスタッフなど約 50 名が、栗原市のマスコットキャラクター「ねじりほんによ」の絵柄と「エコ・せみね」の文字を、約 2 時間かけて泥まみれになりながら楽しく手植えで描きました。

見学ポイントは、JR東北本線樋口山踏切付近の高台になり、7 月いっぱいが見頃ですので、県内一の規模の田んぼアートをぜひ見に来て下さい。



田んぼアート



ねじりほんによが来たよ

■お問い合わせ 農業振興部 先進技術班 Tel：0228-22-9437

「福島原発事故に伴う損害賠償説明会及び個別相談会」が開催されます

北部地方振興事務所栗原地域事務所

県では、福島原発事故に伴い被害を受けた県民の方々の損害賠償請求が円滑に進むよう、東京電力(株)の担当者による説明会を下記のとおり開催します。

●内容

1 説明会

損害賠償請求の手続きについて……東京電力(株)東北補償相談センター

2 個別相談(相談時間 約30分/件)……東京電力(株)東北補償相談センター

●対象 宮城県内の法人・個人事業者、個人 等

●日時・場所 次のとおりです。

圏域	開催日時		会場	申込締切
石巻	7月14日(月)	午後1時30分から 午後4時30分まで	県石巻合同庁舎	7月4日(金)
栗原	7月16日(水)		県栗原合同庁舎	7月8日(火)
大河原	7月22日(火)		県大河原合同庁舎	7月11日(金)
登米	7月24日(木)		県登米合同庁舎	7月15日(火)
仙台	7月30日(水)		県仙台合同庁舎※	7月22日(火)
気仙沼	8月1日(金)		県気仙沼合同庁舎	7月24日(木)
大崎	8月5日(火)		県大崎合同庁舎	7月28日(月)

※仙台合同庁舎へ来場の際は、公共交通機関をご利用願います。また、青葉区本町にある国の仙台合同庁舎とは異なります。

●申込方法 各会場の申込締切日までに所定の申込用紙に必要事項を記入し、ファクシミリ、Eメール、または郵送により下記へお申し込みください。

●申込用紙 下記 URL からダウンロード、または県各合同庁舎でも配布しています。

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/gentai/gentaij-songaibaisyou.html#toden h26>

■お問い合わせ 宮城県環境生活部原子力安全対策課 事故被害対策調整班

〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3丁目8-1

Tel : 022-211-2340 Fax : 022-211-2695

Mail : gentaij@pref.miyagi.jp

栗原市のマスコットキャラクター「ねじりほんによ」の缶バッチで、観光を盛り上げます！

北部地方振興事務所栗原地域事務所

仙台・宮城【伊達な旅】春キャンペーン2014が、4月～6月の3ヶ月間実施され、盛況のうちに終了しました。仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会県北地域部会栗原支部では、キャンペーン終了後も、引き続き栗原ならではのおもてなしの心で、お客様をお迎えするために、夏の観光シーズンに向けて、栗原ならではの缶バッチを作成しました。

缶バッチは、春の栗駒山をバックに、栗原市のマスコットキャラクター「ねじりほんによ」が笑顔でお客様をお迎えしている様子を表しており、駅やタクシー、バス、温泉、宿泊施設、農産物直売所等で働いてい



栗原ならではの缶バッチ

る方々が身につけています。

この缶バッジを付けている方を見かけたら、「ねじりほんによ」を会話のきっかけに、耳よりの地元の情報を入手して下さい。

■お問い合わせ 地方振興部 商工・振興班 Tel：0228-22-2195

山崩れなどの山地災害に備える

北部地方振興事務所栗原地域事務所

日本国内では、年間約 2,000 箇所では山崩れなどの山地災害が発生し、多くの被害をもたらしています。

このため、日頃から山地災害の危険と隣り合わせに生活していることを認識し、山地災害発生時の恐れのある場所を知ることが、とても大切なことです。

いざという時のために、日頃から地域の防災マップなどで、身近に危険な箇所があるかどうかや、避難所の場所を自分の目で確かめておきましょう。

県では、災害の未然防止を図るため、人家や公共施設などに被害を与える恐れのある場所を調査して、危険と判断された場合は、「山地災害危険地区」として設定し、情報を公開しています。

情報は、県のホームページ（サイト内検索：山地災害危険地区）からだれでも自由に見ることができるので、ぜひご覧いただき、災害の未然防止に役立ててください。



平成 20 年岩手・宮城内陸地震による被災箇所

■お問い合わせ 林業振興部 森林整備班 Tel：0228-22-2391

県政情報コーナーのご利用のお知らせ！

～各種行政資料等の閲覧・貸出し、公表資料の複写^(有料)などがご利用いただけます～

北部地方振興事務所栗原地域事務所

県では、皆さんが必要としている情報（県政の現状や課題等）を、身近なところで、早く、気軽に、簡単に、手に入れることができるよう、各地方振興事務所（地域事務所）に「県政情報コーナー」（県民サービスセンター内）を設置しています。

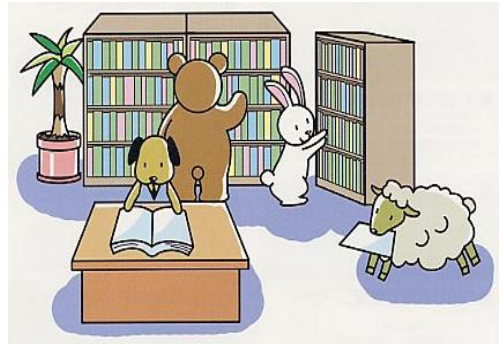
栗原市内では、宮城県栗原合同庁舎 1 階の県民サービスセンター内に設置し、各種行政資料約 4500 冊^{*1}と各種公表資料^{*2}などを多数取り揃え、皆さまのご利用をお待ちしています。



県政情報コーナーの様子

なお、県民サービスセンターでは、このほか、以下のような各種相談業務も行っています。

- 県政相談 県政についてのご意見・ご要望等のご相談
- 交通事故相談 交通事故処理問題の解決に向けてのご相談
- 消費生活相談 日常生活での契約トラブルや消費生活に関するご相談
- 家内労働情報提供 家内労働（内職）に関する求人情報のご提供
- パスポート申請 観光旅行や仕事等で海外に出かける際に必要となる旅券（パスポート）の申請・交付事務



各種行政資料等の閲覧イメージ

※1 各種行政資料…国勢調査報告、宮城県公報、県議会会議録、県工場通覧、県地価はんどびつく、白書類、統計書等

※2 各種公表資料…県公共工事・物品調達等の入札結果、県公益法人の業務・財務に関する資料、宮城マスター検定資料、宮城県・仙台市公立学校教員採用候補者選考試験問題・解答、調理師・製菓衛生師試験問題・解答等

■お問い合わせ 総務部 県民サービスセンター Tel：0228-22-2257

100%自家産牛乳のアイスクリームを食べてみませんか

「小山牧場」で生乳生産施設を設置し、100%自家産牛乳の生産を始めました

北部地方振興事務所栗原地域事務所

栗原市一迫にある有限会社小山牧場「あいすむら」では、100%自家産牛乳を使用したジェラートの販売を始めました。

小山牧場は20haを超える牧草地を持ち、その豊富な自給飼料で育てられた乳牛から生産された新鮮な牛乳には定評があります。平成18年に牧場経営を法人化し、翌19年には乳製品加工販売部門の「あいすむら」を国道398号線沿いに開店しました。

お店では、ソフトクリームをはじめ、地元の四季折々の新鮮な食材を生かした20種類のフレーバーを用意し、保存料を使用せず、鮮度を大切にジェラートを販売しています。

これまでは、県内の大型生乳処理場へ出荷し、それを買戻していましたが、この度、「あいすむら」敷地内に自社の生乳生産施設を設置し、低温殺菌による100%自家産牛乳の生産を始めました。

100%自家産牛乳を使用したジェラートを、ぜひ一度ご賞味されてはいかがでしょうか。



アイスおいしいね！

■お問い合わせ 農業振興部 先進技術班 Tel：0228-22-9437

無料の梅毒抗体検査を始めました

北部保健福祉事務所栗原地域事務所

当事務所では、6月から無料の梅毒抗体検査を開始しました。ここ数年、梅毒の患者数が増加しており、特に、20～40代の男性が全体の半数を占める状況です。

梅毒は性感染症の一つで、感染すると2～3週間でしこりやただれ、ぶつぶつなどの症状が現われます。

これらを放置すると一時期症状は消えますが、体の中で病原体が広がり、心臓や血管、脳が侵され、取り返しがつかなくなる本当に恐ろしい病気です。完全な予防ではありませんがコンドームの効果認められています。

早い時期に検査を受け、適切な処置をすることで、症状も軽く、治るのも速い性感染症です。検査をご希望の方は、下記へお問い合わせください。

●梅毒抗体検査：第1、3火曜日（午前9時30分から午前11時30分まで）

匿名・無料・事前予約要

*梅毒検査のほか、HIV検査、クラミジア検査、肝炎ウイルス検査も受付けます。

■お申し込み・お問い合わせ 栗原保健所 疾病対策班 Tel：0228-22-2117

「長沼ダム竣工式」が開催されました

北部土木事務所栗原地域事務所

迫川の洪水調節等を目的に、昭和50年より建設を進めてきた長沼ダムが今春完成し、5月31日(土)に長沼フートピア公園を会場に竣工式を開催しました。式では、村井知事、佐藤栗原市長、布施登米市長の挨拶、来賓祝辞に続き、ダム建設に協力された方への感謝状贈呈、くす玉開披や記念碑除幕が行われ竣工を祝いました。その後、登米市迫体育館で「感謝の集い」が行われ、菅原旧若柳町長、長沼ダム地権者会の大場会長より感謝のことばをいただいた後、佐沼中学校吹奏楽部の演奏や大目弾正太鼓、佐沼鹿踊などが披露され、会場を盛り上げました。

長沼ダム竣工に続き、栗原管内の迫川では、若柳地区での河川改修など水害から地域を守る対策を進めています。



長沼ダムの水門



くす玉開披と記念碑の除幕

■お問い合わせ 北部土木事務所栗原地域事務所 河川砂防班 Tel：0228-22-2193

栗原市営深山牧野で放牧がはじまりました

北部地方振興事務所栗原地域事務所

栗原市栗駒の市営深山牧野で、牛の放牧が行われています。放牧は、東京電力福島第1原発事故の影響により一時休んでいましたが、牧草地の除染作業（草地更新）が終わり、昨年からは放牧が再開されました。今年は5月27日に入牧（開牧）が行われ、衛生検査を受けた後に、34頭の黒毛和種繁殖牛が放牧場に放たれ、ゆったりと草を食べていました。

放牧は牛の足腰を強め、健康で丈夫な牛づくりに大きな役割を果たします。また、放牧期間中の牛の健康管理のため、定期的に衛生検査も行われます。秋の下牧（閉牧）までには放牧される牛が追加され、牧野も一段と賑やかになります。

■お問い合わせ 畜産振興部 畜産振興班
Tel : 0228-22-2487



衛生検査のための採血



放牧場で草を食む牛たち

“大雨・洪水の発生に備えて”

ダム管理演習を実施しました！

栗駒ダム管理事務所

栗駒ダムは、農業用水、洪水調節、鉍毒防止、発電を目的に昭和37年に完成した多目的ダムです。ダム管理は栗駒ダム管理事務所が行っています。

毎年、日本国内のダムでは、洪水対応演習を全国一斉に実施しています。その一環として、栗駒ダム管理事務所では5月14日に洪水発生を想定したダム管理演習を実施しました。ダム管理演習では、国土交通省、県農林水産部、県土木部、栗原市等13の関係機関への迅速なダム情報の伝達、ダムの無線設備を使用した放流に関する警報活動の実施、河川水位状況等を確認する河川パトロール等、出水時におけるダム管理の対応・手順を確認しました。また、栗駒ダム管理事務所職員4名のほか、洪水調節が長時間にわたる場合の交代要員の育成も考慮し、栗原地域事務所農業農村整備部からの応援職員5名も参加しての演習となりました。

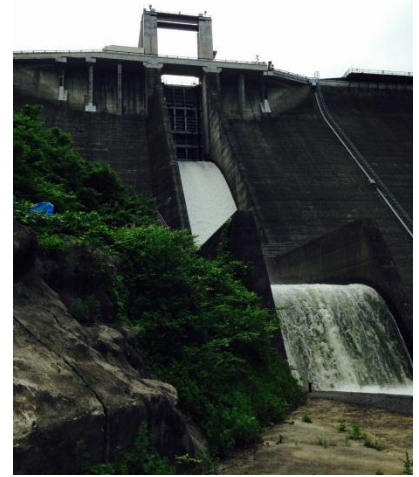


訓練の様様

気象庁より6月5日に東北南部が梅雨入りしたと発表がありました。今後発生が予想される大雨・洪水時には今回の演習を踏まえ、迅速かつ適正なダム管理（洪水調節等）を実施します。

なお、栗駒ダムでは、7月1日～9月30日までの期間において、洪水期のゲート操作に伴い、洪水吐ゲートを50cm一定開度で維持します。大雨が続くような場合は河川の増水に注意してください。

■お問い合わせ 栗駒ダム管理事務所 Tel：0228-45-1306



洪水吐ゲートからの放流状況

冬期閉鎖路線が開通しました

北部土木事務所栗原地域事務所

平成25年11月25日より冬期閉鎖されていた管内の3路線については、下記の日程で開通しています。

記

- （国道）398号（栗原市花山字本沢温泉～秋田県境）区間距離14.4Km
→平成26年5月2日 12:00開通
- （主要地方道）築館栗駒公園線（栗原市栗駒沼倉耕英～同岩鏡平）区間距離3.4Km
→平成26年4月25日 12:00開通
- （一般県道）岩入一迫線（大崎市鳴子温泉鬼首字岩入～栗原市花山字草木沢）区間距離13.1Km
→平成26年4月30日 12:00開通



（国）398号温泉付近の開通直後の様子

■お問い合わせ 北部土木事務所栗原地域事務所 道路管理班 Tel：0228-22-2179

農林産物の放射性セシウム濃度を検査し安全性を確認しています

(平成 26 年 4 月 19 日～6 月 20 日)

北部地方振興事務所栗原地域事務所

市内の直売所で販売されている野菜等については、4 月 19 日から 6 月 20 日までの間に農林産物 47 点を簡易測定器で検査したところ、「たらの芽」を除く 46 点は食品の基準値（100 ベクレル/kg）以下であったことから、安全性を確認していますので、安心してお召し上がりください。

唯一基準値を超える放射性セシウムが検出された野生の「たらの芽」については、4 月 25 日付けで出荷制限が指示されました。また、山菜では、くさそてつ（こごみ）、たけのこ、こしあぶらが平成 24 年以降、出荷制限が続いていますので、採取することはお控えください。

たけのこについては、出荷制限解除に向けた検査を続けています。モウソウ竹は発生が終了しましたが、カラダケ（マダケ）等が発生する時期となりました。生産者の皆様には、生産再開に向けカラダケの検体（可食部で 200g）確保にご協力をお願いします。

☆簡易検査の測定値が基準値以下であったもの(4 月 19 日～6 月 20 日)

農産物				農産物			
品名	点数	施設	露地	品名	点数	施設	露地
かぶ	2	◎	—	チンゲンサイ	1	—	◎
キャベツ	5	◎	◎	つぼみ菜	1	◎	—
きゅうり	1	◎	—	にら	1	—	◎
こまつ菜	1	◎	—	にんにく	1	—	◎
そらまめ	2	—	◎	白菜	2	—	◎
大根	3	◎	◎	葉たまねぎ	1	—	◎
たまねぎ	4	—	◎	ゆり菜	1	—	◎
ちりめんかき菜	1	—	◎	レタス	1	—	◎

林産物				
品名	点数	施設	露地	野生
あいこ	3	—	—	◎
うこぎ	1	—	—	◎
うど	2	—	—	◎
うるい	1	—	—	◎
サク	1	—	—	◎
しどけ	2	—	—	◎
ふぎ	3	—	—	◎
みず	1	—	—	◎
わらび	4	—	—	◎

※放射性セシウム濃度基準値	
食品群	基準値(1kg あたり)
飲料水	10 ベクレル
乳児用食品	50 ベクレル
牛乳	50 ベクレル
一般食品	100 ベクレル

詳しくは厚生労働省 HP をご覧ください。
http://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html

◎：基準値以下 —：検査未実施

■お問い合わせ 農業振興部 先進技術班 Tel：0228-22-9437（農産物について）
 林業振興部 林業振興班 Tel：0228-22-2381（林産物について）

発行：宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所（地方振興部）
 〒987-2251 宮城県栗原市築館藤木 5-1 Tel：0228-22-2195(直通) Fax：0228-22-6284
 E-mail：nk-khsinbk@pref.miyagi.jp
 ホームページ <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/9.html>
 ※次号（第 15 号）は 9 月 1 日発行予定です。